

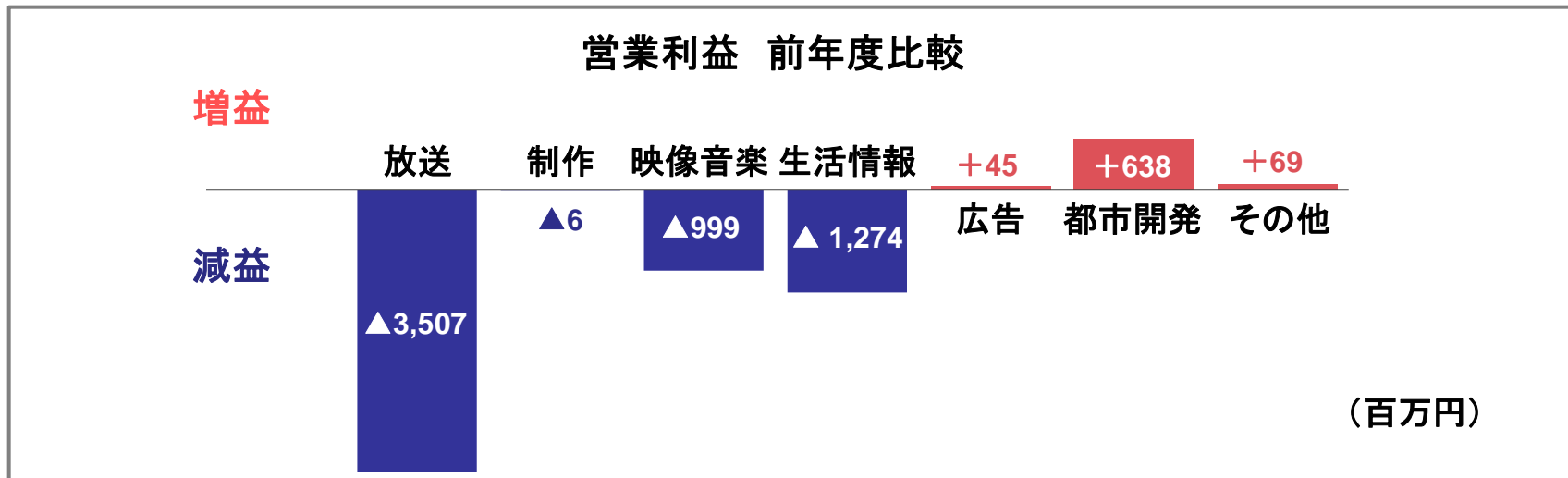
# 2014年度第2四半期 決算説明資料

2014年10月31日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

## 連結営業利益95億円 減収 営業減益



### フジテレビ

- W杯サッカーの放送により番組制作費が増加
- 映画、ビデオ等 放送外で大型作が少なく減益

### 都市開発

- 賃貸ビルの空室が解消、稼働率改善
- 住宅販売、資産開発事業も好調

### 映像音楽

- 大型作の不足、増税の影響で減収 営業赤字
- 映画製作への出資金等で原価率が上昇

### 生活情報

- 消費増税後の対策に販促費を積極投入
- 売上は前年並み確保、費用増で営業赤字

# 業績概要【上期】

(単位:百万円)

連結	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	306,641	307,239	▲0.2%	313,300	▲2.1%
営業利益	9,518	14,398	▲33.9%	13,100	▲27.3%
経常利益	17,334	15,598	11.1%	14,500	19.5%
当期純利益	12,161	6,194	96.3%	8,500	43.1%

(単位:百万円)

フジテレビ	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	156,978	161,075	▲2.5%	162,300	▲3.3%
営業利益	4,018	8,167	▲50.8%	7,700	▲47.8%
経常利益	4,148	8,186	▲49.3%	7,800	▲46.8%
当期純利益	2,478	4,050	▲38.8%	4,700	▲47.3%

# セグメント別業績【上期】

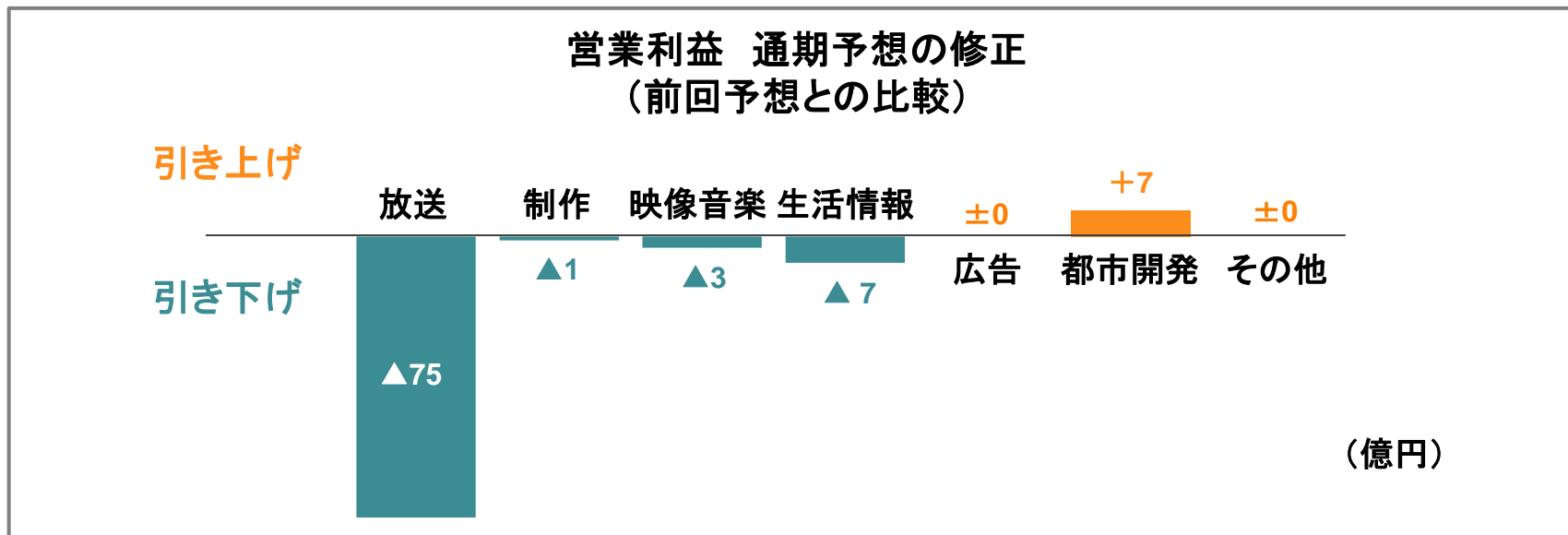
	売上高					営業利益 (単位:百万円)				
	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率	前回予想	増減率	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率	前回予想	増減率
放送	170,305	173,714	▲2.0%	175,700	▲3.1%	5,641	9,149	▲38.3%	9,000	▲37.3%
制作	25,082	25,233	▲0.6%	24,400	2.8%	1,285	1,292	▲0.5%	1,200	7.2%
映像音楽	27,699	30,465	▲9.1%	30,500	▲9.2%	▲56	942	-	800	-
生活情報	62,169	62,379	▲0.3%	64,400	▲3.5%	▲1,550	▲275	-	▲600	-
広告	21,400	20,449	4.6%	21,000	1.9%	224	178	25.8%	200	12.1%
都市開発	21,355	17,974	18.8%	19,600	9.0%	3,186	2,547	25.0%	2,200	44.8%
その他	12,992	13,174	▲1.4%	13,300	▲2.3%	493	424	16.3%	300	64.4%
調整額	▲34,363	▲36,152	-	▲35,600	-	294	139	-	0	-
連結	306,641	307,239	▲0.2%	313,300	▲2.1%	9,518	14,398	▲33.9%	13,100	▲27.3%

## 《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス、協同広告
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

## 連結営業利益予想264億円 広告収入の見込みを引き下げ



### フジテレビ

- ▶ タイム、スポット収入の見込みを引き下げ

### 都市開発

- ▶ 市況は好調、引き続き大きな貢献を見込む

### 映像音楽

- ▶ 下期は期待作をリリース、ラインナップ強化  
パッケージ以外も多様な収益の積み上げを図る

### 生活情報

- ▶ 足元は売上好調、下期の予想を上方修正
- ▶ 販促を効果的・効率的に実施 利益確保を図る

# 2014年度 業績予想の修正

連結	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	645,400	650,700	▲5,300	
営業利益	26,400	34,000	▲7,600	
経常利益	35,600	36,800	▲1,200	
当期純利益	23,700	22,600	1,100	

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	309,700	321,800	▲12,100	
営業利益	10,100	18,000	▲7,900	
経常利益	10,300	18,100	▲7,800	
当期純利益	6,100	11,100	▲5,000	

	下期予想	前回予想	通期予想	前回予想	(前年比)
ネットタイム	▲5.4%	▲3.1%	▲2.5%	▲2.5%	
ローカルタイム	0.6%	▲3.4%	2.4%	▲1.5%	
スポット	0.5%	7.5%	0.5%	6.5%	
放送収入	▲2.2%	2.0%	▲0.8%	1.8%	

# セグメント別業績予想

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	通期予想	前回予想	増減額	通期予想	前回予想	増減額
放送	3,405	3,518	▲113	128	203	▲75
制作	513	512	1	28	29	▲1
映像音楽	597	593	4	21	24	▲3
生活情報	1,384	1,416	▲32	9	16	▲7
広告	432	433	▲1	5	5	0
都市開発	543	495	48	63	56	7
その他	270	273	▲3	7	7	0
調整額	▲690	▲733	-	3	0	-
連結	6,454	6,507	▲53	264	340	▲76

## 《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィック音楽出版
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併



(単位:百万円)

	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率
放送事業収入	131,106	130,882	0.2%
放送収入	115,350	114,445	0.8%
その他放送事業収入	15,755	16,436	▲4.1%
その他事業収入	25,872	30,193	▲14.3%
売上高合計	156,978	161,075	▲2.5%
放送事業原価	89,483	87,541	2.2%
その他事業原価	22,351	23,918	▲6.6%
販売費・一般管理費	41,125	41,448	▲0.8%
営業利益	4,018	8,167	▲50.8%

(単位:百万円)

	2014年度 第2四半期	増減率	2014年度 上期	増減率
ネットタイム	26,845	▲2.5%	54,308	0.5%
ローカルタイム	3,948	7.9%	7,475	4.3%
スポット	24,560	0.7%	53,566	0.6%
放送収入合計	55,355	▲0.4%	115,350	0.8%

## スポット収入業種別動向 2014年7月～9月 ※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比	業種	シェア	前年シェア	前年比
化粧品・トイレタリー	14.2%	12.6%	10.8%	医薬品・医療用品	5.0%	4.4%	9.6%
通信	13.6%	10.6%	25.5%	アルコール飲料	4.2%	4.1%	0.7%
自動車・関連品	9.0%	8.9%	▲0.9%	衣料・身回品・雑貨	4.1%	3.7%	11.0%
非アルコール飲料	7.6%	8.8%	▲14.6%	流通・小売業	3.5%	4.3%	▲21.5%
エンタテインメント	7.1%	8.8%	▲20.4%	交通・レジャー・観光	3.4%	2.9%	17.0%
食品	7.1%	7.9%	▲12.1%	不動産・住宅設備	2.2%	2.0%	4.7%
外食・各種サービス	6.1%	8.6%	▲29.8%	家電・AV機器	1.1%	0.8%	39.9%
事務・精密・光学機器	5.1%	4.3%	18.0%	エネルギー・機械	0.3%	0.1%	136.4%
金融・保険	5.0%	6.0%	▲17.3%	その他	1.3%	1.2%	3.9%

(単位: 億円)

	2014年度	2013年度	増減率
第1四半期	260	241	7.9%
第2四半期	256	247	3.4%
上期	516	488	5.6%
第3四半期		241	
第4四半期		253	
下期		494	
通期		983	

※自社制作番組及び  
購入番組の直接費

6月、7月 FIFAワールドカップ放送のため、前年比増加  
下期の制作費は抑制

## ■ その他事業

(単位:百万円)

	2014年度 上期	2013年度 上期	増減額
その他事業収入	25,872	30,193	▲4,321
イベント	10,522	12,810	▲2,288
映画	4,713	5,657	▲944
ビデオ	1,884	3,059	▲1,175
MD	3,504	3,711	▲207
デジタル	3,335	2,904	430
その他	1,911	2,048	▲137

## ■ その他放送事業

(単位:百万円)

	2014年度 上期	2013年度 上期	増減額
その他放送事業収入	15,755	16,436	▲680
番組販売	9,012	9,145	▲133
CS放送・その他	6,743	7,290	▲547

イベント事業は、昨年度の大型イベントの反動で減収

## ■ ニッポン放送(放送事業) (単位:百万円)

	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率
売上高	7,381	7,277	1.4%
営業利益	270	228	18.3%
経常利益	240	239	0.6%
当期純利益	207	185	11.6%

## ■ ポニーキャニオン(映像音楽事業) (単位:百万円)

	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率
売上高	20,567	23,575	▲12.8%
営業利益	▲356	382	-
経常利益	▲209	558	-
当期純利益	▲255	318	-

## ■ BSフジ(放送事業) (単位:百万円)

	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率
売上高	7,041	6,448	9.2%
営業利益	1,358	688	97.4%
経常利益	1,390	735	89.1%
当期純利益	886	443	100.0%

## ■ ディノス・セシール(生活情報事業) (単位:百万円)

	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率
売上高	53,778	54,280	▲0.9%
営業利益	▲1,142	110	-
経常利益	▲1,069	153	-
当期純利益	▲439	121	-

※2013年7月の合併前は、ディノス、セシール(単体)、フジ・ダイレクト・マーケティングの合計

## ■ クオラス(広告事業)

(単位:百万円)

	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率
売上高	20,138	19,203	4.9%
営業利益	187	180	3.7%
経常利益	201	190	6.0%
当期純利益	111	97	14.4%

## ■ サンケイビル(都市開発事業)

(単位:百万円)

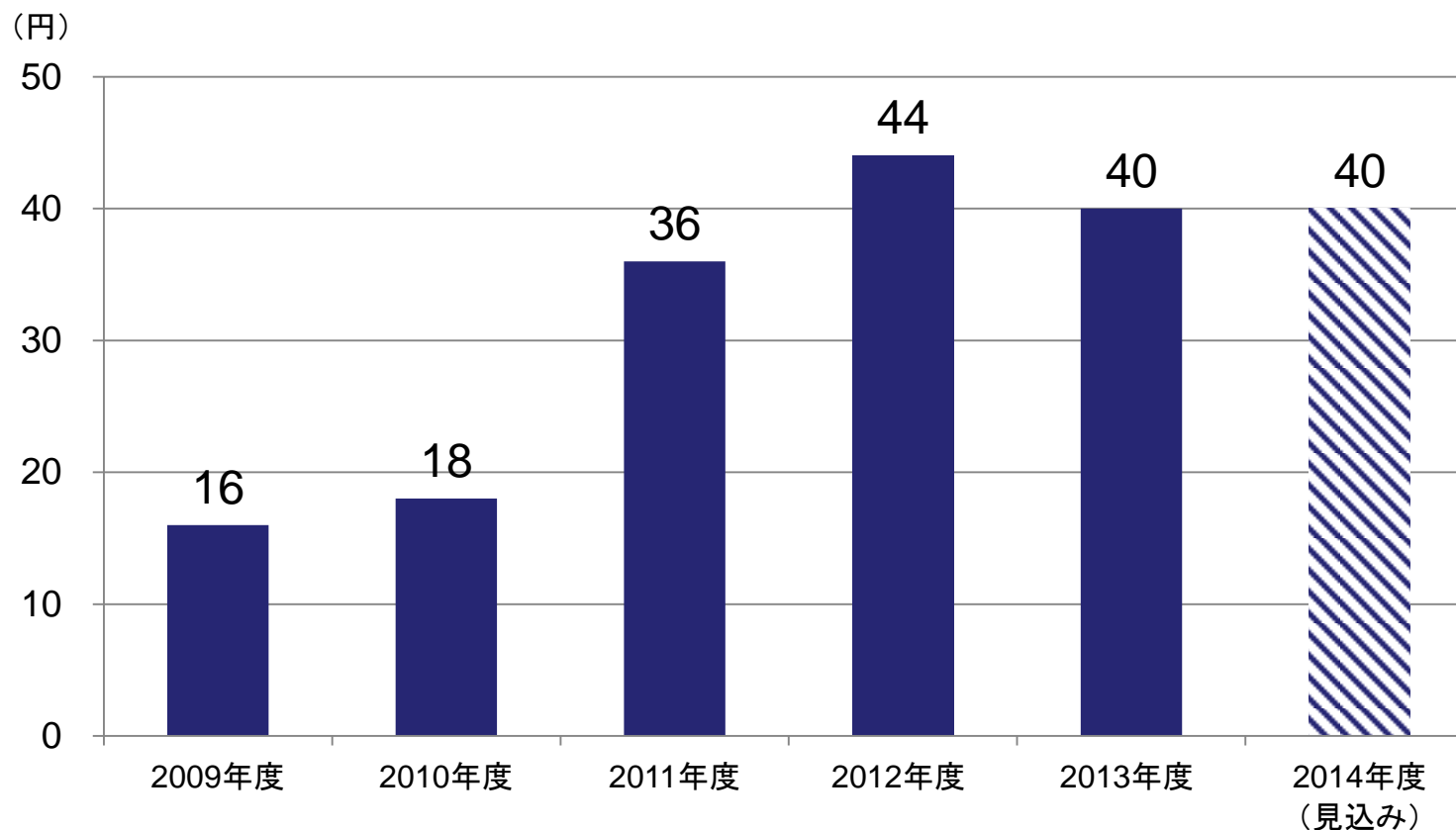
	2014年度 上期	2013年度 上期	増減率
売上高	17,574	15,056	16.7%
営業利益	3,176	3,426	▲7.3%
経常利益	2,688	2,969	▲9.5%
当期純利益	1,757	1,590	10.5%

※2013年度の都市開発事業とサンケイビル(単体)の業績には、保有ビル売却による利益計上額に差異があります。差異は、当該ビルの貸借対照表計上額の違いに起因するものです。

(単位:億円)

		2014年度		2015年度 通期 (計画)
		上期 (実績)	通期 (計画)	
設備投資額	連 結	104	325	215
	フジテレビ	32	87	70
	都市開発事業	61	207	124
	フジ・メディアHD	1	7	3
減価償却費	連 結	96	204	205
	フジテレビ	46	99	98
	都市開発事業	17	39	44
	フジ・メディアHD	12	24	23

## ■ 2014年度 年間配当予想 40円 据え置き



※単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。